

第138期 中間報告書

(第2四半期累計期間報告)

平成29年4月1日～平成29年9月30日

 **エコナックホールディングス株式会社**
証券コード3521

 **ECONACH HOLDINGS CO.,LTD.**

株主の皆さまへ

エコナックホールディングス株式会社

取締役社長 奥村 英夫

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社グループは第138期第2四半期連結累計期間（平成29年4月1日から平成29年9月30日まで）の決算を終了いたしましたので、ここにその概要をご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米国の不安定な政策運営や北朝鮮情勢の緊迫化がもたらす地政学的なリスク及び金融資本市場の変動による影響等、世界経済の不確実性を反映した先行き不透明感は否めないものの、国内に目を転じますと、企業収益が上向くにつれてそれに連動するかたちで雇用情勢や所得環境も持ち直しの方向にあり、総じて景気は緩やかな回復基調を持続してまいりました。

個人消費については、徐々に持ち直してはいるものの、将来不安を背景とした節約志向から、底堅さのなかにも力強さに欠ける傾向のまま推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は9億2千5百万円（前年同四半期比21.5%増）、営業利益7千2百万円（前年同四半期は営業損失3千2百万円）、経常利益5千4百万円（前年同四半期は経常損失5千1百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益8千2百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失5千4百万円）となりました。

事業の分野別の概況は次のとおりであります。

<不動産事業>

不動産事業では、東京都港区西麻布に所有するビルのテナント料及び住居部分の賃料につきまして、継続して安定した収入を得ることができました。また、長野県北佐久郡軽井沢町の宅地分譲地につきましては、当第2四半期連結会計期間において、販売中の残りの全区画について売却の見通しが立ったことに伴い、当該販売用不動産を適正価格にて評価いたしました。その結果、当事業の売上高は前年同四半期に比べ0.7%増加し9千8百万円となったものの、たな卸資産評価損を売上原価に計上したことから、営業利益は前年同四半期に比べ30.2%減少し4千9百万円となりました。

<繊維事業>

繊維事業では、婦人服業界のファッション傾向の変化の煽りを顕著に受けており、前連結会計年度から減少に転じた趨勢は改善の兆しが見られないまま、レース素材の受注も小型化の傾向が

続いてまいりました。そのなかにあつて、第1四半期連結会計期間から引き続き、多色使いの刺繍物の分野で善戦をいたしました。特に、大きな花柄の民族調のデザインに人気があり、カジュアル系ファッションのファン層を中心としたリピーターの獲得に貢献しました。しかしながら、当事業の売上高は前年同四半期に比べ39.2%減少し2千万円、営業利益は前年同四半期に比べ88.3%減少し219千円となりました。

なお、当事業につきましては、平成29年8月1日付で当社が連結子会社でありました日本レース株式会社より譲受け運営を行っております。

<化粧品事業>

化粧品事業では、時間に追われる現代女性の嗜好にベストマッチしたオールインワン美容液が、前連結会計年度からの盛況をさらに上回り、大好評のうちに推移いたしました。また、「ふたえナイトパック」も依然として好調で、そのシリーズ品もラインナップされるほか、米エキスをを使用した洗顔用品、ホテル向けのアメニティ用品及びペット用商品等にも堅調な需要が見られました。その結果、当事業の売上高は前年同四半期に比べ30.7%増加し1億6千5百万円、営業利益は前年同四半期に比べ284.7%増加し3千3百万円となりました。

なお、当事業を運営しております連結子会社の日本レース株式会社につきましては、当社グループ戦略として中核事業に経営を集中すべきであるとの判断から、当社が保有する同社の株式をすべて譲渡したことにより、当第2四半期連結会計期間より連結の範囲から除外しております。

<温浴事業>

温浴事業では、東京都新宿区歌舞伎町にて事業展開する温浴施設「テルマー湯」が、大都会の真ん中で癒しの空間のご提供を開始してから、平成29年8月で2周年を迎えることができました。

第1四半期連結会計期間から導入しました「水素水入り泥パック&塩サウナ」が、ミネラルたっぷりの泥パックとデトックス効果が期待できる塩のコラボレーションをお楽しみいただけると好評を博しているほか、岩盤浴のリニューアルや「死海の泥パック」「クールヘッド&リフレッシュリンパ」等の2周年限定イベントによるキャンペーンが呼び水となって、入館者数の増加に大きく寄与しました。

また、テレビ各局の情報番組での放映や各種情報誌への掲載など、メディアによる宣伝効果に伴う認知度アップを背景に、「美食」と「スパ・エステ」という福利厚生要素を併せ持った企業向けの大規模親睦会を定期的に受注するなど、団体顧客の獲得にも積極的に取り組んでまいりました。その結果、当事業の売上高は前年同四半期に比べ27.3%増加し6億4千万円、営業利益6千1百万円（前年同四半期は営業損失3千8百万円）となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間の来館者数は、前年同四半期より2万3千人増加して15万1千人となりました。

今後の見通しにつきましては、M&A等を視野に入れて業容拡大を図るとともに、

- ① 不動産事業におきましては、東京都港区西麻布に所有するビルのテナント及び賃貸住宅の安定収入を軸に、長野県北佐久郡軽井沢町の宅地分譲地の売却実績に続いて、保有する販売用不動産の売却等に取り組み業績拡大に努めます。
- ② 繊維事業におきましては、婦人服業界におけるファッション傾向の推移を見ますと、当面はレース素材の大型受注は厳しい状況が続くと予想されますが、下半期の受注確保のため大手テキスタイル問屋向けを中心に企画の充実を図り、既存のアパレルのほかレースを得意とする他のアパレルブランドに対しても引き続き販売促進活動を強化してまいります。
- ③ 温浴事業におきましては、各種イベントを企画するとともに、施設の更なる向上及び運営管理の一層の充実を図り、より多くのお客さまにご来館いただく環境づくりに徹することで売上及び利益の拡大に努めてまいります。

なお、当社が株式上場しております東京証券取引所におきまして、従来当社株式の所属業種は「不動産業」に分類されておりましたが、平成29年10月1日より「サービス業」に変更されております。

株主の皆さまにおかれましては、今後ともなお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

事業分野別売上高明細表（連結）

単位：千円（未満切捨）

期 別 事 業 分 野 別	当第2四半期(累計) (平成29年4月1日から 平成29年9月30日まで)		前第2四半期(累計) (平成28年4月1日から 平成28年9月30日まで)		増 減		前連結会計年度 (平成28年4月1日から 平成29年3月31日まで)	
	売上高	構成比 (%)	売上高	構成比 (%)	金額	増減比 (%)	売上高	構成比 (%)
不 動 産	98,993	10.7	98,318	12.9	675	0.7	320,247	17.9
繊 維 (注) 1	20,595	2.2	33,881	4.5	△ 13,285	△ 39.2	74,073	4.2
化粧品 (注) 2	165,761	17.9	126,820	16.6	38,940	30.7	267,275	14.9
温 浴	640,274	69.2	502,897	66.0	137,376	27.3	1,127,604	63.0
合 計	925,625	100.0	761,919	100.0	163,706	21.5	1,789,200	100.0

(注) 1. 平成29年8月1日付で、当社が日本レース株式会社より繊維事業を譲受けております。

2. 平成29年9月29日付で、連結子会社である日本レース株式会社の保有全株式を譲渡し、化粧品事業から撤退しました。

テルマー湯について

東京都新宿区歌舞伎町にて事業展開する都心最大級のプレミアムスパ『テルマー湯』は、中伊豆から天然温泉を毎日運搬しており、ゆったりとしたスペースで温泉・エステ・食事等をお楽しみいただけます。



テルマー湯

所在地：東京都新宿区歌舞伎町一丁目1番2号

ホームページアドレス：<http://thermae-yu.jp/>

アクセス：都営新宿線、東京メトロ丸ノ内線・副都心線

「新宿三丁目駅」E1出口より徒歩2分



第2四半期連結財務諸表

第2四半期末連結貸借対照表

(平成29年9月30日現在)

単位：千円（未満切捨）

科 目	金 額	科 目	金 額
（資産の部）		（負債の部）	
流動資産	900,924	流動負債	333,140
現金及び預金	307,530	買掛金	42,763
受取手形及び売掛金	38,620	1年内返済予定の長期借入金	183,024
商品及び製品	3,807	未払法人税等	820
原材料及び貯蔵品	899	賞与引当金	2,834
販売用不動産	242,082	株主優待引当金	2,804
その他	308,065	未払金	43,730
貸倒引当金	△ 82	その他	57,164
固定資産	4,716,916	固定負債	1,844,239
有形固定資産	4,460,117	長期借入金	1,539,470
建物及び構築物	2,404,179	資産除去債務	151,376
機械装置及び運搬具	96,322	再評価に係る繰延税金負債	29,771
工具器具及び備品	65,764	繰延税金負債	44,987
土地	1,893,852	長期預り金	78,634
無形固定資産	93,937	負債合計	2,177,380
借地権	83,445	（純資産の部）	
ソフトウェア	8,558	株主資本	3,384,168
電話加入権	1,933	資本金	100,000
投資その他の資産	162,862	資本剰余金	3,454,714
投資有価証券	600	利益剰余金	△ 168,313
その他	163,032	自己株式	△ 2,231
貸倒引当金	△ 770	その他の包括利益累計額	56,292
		土地再評価差額金	56,292
資産合計	5,617,841	純資産合計	3,440,461
		負債・純資産合計	5,617,841

第2四半期累計期間連結損益計算書

(平成29年4月1日から平成29年9月30日まで)

単位：千円（未満切捨）

科 目			金 額	
売 上 高				925,625
売 上 原 価				737,145
売 上 総 利 益				188,479
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費				116,104
営 業 利 益				72,375
営 業 外 収 益				
受 取 利 息	2			
受 取 配 当 金	7			
未 回 収 利 用 券 受 入 益 金	1,176			
受 取 補 償 金	925			
そ の 他	1,302			3,414
営 業 外 費 用				
支 払 利 息	19,071			
そ の 他	2,050			21,121
経 常 利 益				54,668
特 別 利 益				
関 係 会 社 株 式 売 却 益	30,188			30,188
特 別 損 失				
減 損 損 失	1,720			
固 定 資 産 除 却 損	246			1,966
税金等調整前四半期純利益				82,890
法人税、住民税及び事業税	6,616			
法 人 税 等 調 整 額	△ 6,144			472
四 半 期 純 利 益				82,417
親会社株主に帰属する四半期純利益				82,417

第2四半期累計期間連結キャッシュ・フロー計算書

(平成29年4月1日から平成29年9月30日まで)

単位：千円（未満切捨）

科 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	157,861
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 147,463
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 81,187
現金及び現金同等物の増減額	△ 70,789
現金及び現金同等物の期首残高	378,320
現金及び現金同等物の四半期末残高	307,530

株式の状況（平成29年9月30日現在）

発行可能株式総数 280,000,000株^{(注)1}

発行済株式の総数 85,457,466株^{(注)1}

株主数 4,824名

株主構成

区 分	株 主 数	株式数 ^{(注)2}	株式数比率
個人・その他	4,684名	40,152千株	47.0%
金 融 機 関	17	8,852	10.4
証 券 会 社	30	4,337	5.1
外 国 法 人 等	40	5,237	6.1
その他国内法人	53	26,878	31.4
合 計	4,824名	85,457千株	100.0%

(注) 1. 平成29年10月1日付で普通株式2株につき1株の割合で株式併合を行っております。これにより、発行可能株式総数は140,000,000株、発行済株式の総数は42,728,733株となっております。

2. 株主構成の株式数については、株式併合前の株式数を記載しております。

会 社 概 要（平成29年 9 月30日現在）

社 名 (英文社名)	エコナックホールディングス株式会社 (ECONACH HOLDINGS CO., LTD.)	
本店所在地	東京都港区南青山七丁目 8 番 4 号	
設立年月日	大正15年（1926年）12月22日	
資 本 金	100,000,000円	
事 業 所	本 社	〒107-0062 東京都港区南青山七丁目 8 番 4 号
ホームページ	http://www.econach.co.jp/	
連結子会社	株式会社テルマー湯 (http://www.thermae-yu.jp/)	〒107-0062 東京都港区南青山七丁目 8 番 4 号
	〔店 舗〕	〒160-0021 東京都新宿区歌舞伎町一丁目 1 番 2 号
	株式会社エレナ	〒107-0062 東京都港区南青山七丁目 8 番 4 号

役員（平成29年9月30日現在）

代表取締役 取締役社長	奥村英夫
----------------	------

取締役	加藤祐蔵
-----	------

取締役	瀬川信雄
-----	------

取締役 (社外取締役)	萩野谷敏裕
----------------	-------

取締役 (社外取締役)	田中正和
----------------	------

監査役(常勤)	一井隆夫
---------	------

監査役 (社外監査役)	小田島章
----------------	------

監査役 (社外監査役)	小林明隆
----------------	------

会計監査人

フロンティア監査法人

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
定時株主総会の基準日	毎年3月31日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。
株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各 支店で行っております。
公告方法	電子公告とし、当社ホームページに掲載いたします。た だし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告に よる公告をすることができない場合は、日本経済新聞に 掲載いたします。
上場取引所	株式会社東京証券取引所 市場第1部

住所変更、単元未満株式の買取等のご連絡先について

口座のある証券会社にご連絡ください。

なお、証券会社等に口座がないため特別口座を開設された方は、特別
口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にご連絡ください。

